



アラ 10 月 1 日から再始動！

大規模改修工事が部分的に完了し、
一部施設の利用が再開しました。



約 25 分に 1 回、空気が入れ替わっています。

機械換気設備により、十分な換気を確保しています。

※主劇場、小劇場、レセプションホール、会議室（旧 控室 1）、控室（旧 控室 2）、演劇練習室、木工作業室は、1 月 7 日まで改修工事中



▲ 塗装し直された1階パブリックエリアのフローリング

今回の大規模改修は、経年劣化で傷んだ設備や機器を改修することと安全性の確保が主たる目的となっています。

第一には、十分な温度管理や調整をするためには限界となっていた空調機器を全館一新しました。換気用の窓がほとんどないエリアでは、機械設備により強制的に換気をしており、国の基準を超える十分な空気環境を保っています。

南正面入り口から入ると、床がピカピカになっていきます。黒ずんでいたフローリングを研磨し塗装し直しました。また天井は大きな地震でも脱落しないよう吊り天井をやめ、躯体の構造部材に直接固定しました。

■ 誰もが使いやすい施設に

1階パブリックエリアは、レイアウトを変更し、椅子やテーブルなどを集約。広い空間で、よりくつろげるようにしました。腰掛け

て、外を眺めると緑の芝生が一面に広がっています。館内照明もLED化したことで、とても明るくなり、さらに維持費も抑えることが可能となりました。

トイレは、今まで設置されていなかったオストメイト（人工肛門や人工膀胱保有者対応設備を、1階の多目的トイレに設置。また生活様式の変化に合わせて全館トイレの洋式化と温水洗浄便座を設置しました。

1階には授乳室を新たに設置し、子育て中の皆様にご利用頂けるようにしました。

2階に向かう階段は手すりを改良しました。ラウンジスペースも広い空間を確保し、今まで目立たなかった西側のステンドガラスが優しい輝きを見せ、落ち着ける空間となっています。

■ 安全のための設備更新

外周のウッドデッキは、今までの純木製は雨水で朽ちたり、釘が飛び出るなどしたことから樹脂混製に換えました。そのほか内・外壁、屋根防水、外部シーリング（目地埋め）



▲ 2階ラウンジはステンドガラスが輝きを増したよう

改修など雨水侵入対策、スリップ防止などの安全対策に加え、暗所の照明設置も行っています。



▲ 1階多目的トイレにはオストメイト対応設備を設置

■ 劇場等改修は引き続き1月7日まで

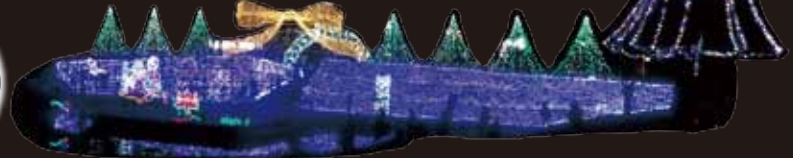
主劇場、小劇場は引き続き、吊り天井の改修工事を行います。これは大きな地震で万が一、天井が脱落してもネットでこれを防ぐフールセーフと呼ばれる工法で、現在最終の取り付け作業が行われています。また舞台周りの吊りもの機構や床下装置のチェーンやケーブルの取り換え、舞台機構の制御装置や電気照明設備など安全のために必要な更新を行っています。その後、舞台設備の試運転で安全を確認して、成人式が改修完了後のこけら落としとなります。また同時に、待望のレストランが新規店でオープンします。

11月11日（水）～15日（日）には、可見市美術展を開催します。この機会に、装い新たなアールに足をお運びください。

ala Illumination

冬の恒例イベント「アール・イルミネーション」を今年も行います！
お誘い合わせてアールに遊びにいらしてください。

点灯期間 2020.12/5（土）～2021.2/7（日）
12月 17:30～22:20 1月/2月 18:00～22:20
※休館日を除く



点灯式 参加者募集

期間中、毎日「点灯式」を開催。1日1組の限定イベントです。
友人との思い出に、家族の記念日にいかがですか？お申込みは、
インフォメーション窓口、またはお電話にてお受けします。

【受付開始】11/14（土）9:00～ ☎ 0574-60-3050
※先着順。当日参加される方に限ります。（お一人様1回まで）

古典芸能鑑賞へのはじめの一歩

歌舞伎とおしゃべりの会 11月の会
ディープに歌舞伎入門③
「解剖! 歌舞伎のメカニズム」

日時 11/28(土) 13:30

木ノ下歌舞伎主宰として注目を集める木ノ下裕一氏が解説。江戸時代の劇作家はどのように執筆していたの? 俳優はどのように役作りしていたの? 歌舞伎の劇構造はどういうふうに出てくるの? 知らなくても楽しめるけど、知っていれば、ちょっと歌舞伎の見え方が変わる。少しマニアックですが、ビギナーの皆さんも大歓迎。



木ノ下裕一

会場 美術ロフト

料金 全席指定 1,000円

※ 予約順に座席を前から指定します。

発売中



協力: 可児歌舞伎

DUOならではの繊細さと躍動感を間近で味わえるライブ

森山威男×田中信正 DUO

日時 12/12(土) ①15:00 / ②18:00



森山威男 (ドラム)



田中信正 (ピアノ)

会場 演劇ロフト

料金 全席指定 2,000円 18才以下 1,000円

※ 予約順に座席を前から指定します。

発売日 11/7(土)



チケット取扱 / 可児市文化創造センター・インフォメーション

ネットで
予約する



<https://www.kpac.or.jp>

24時間いつでも予約可能! ネットでのカード決済も可能。
お支払い・お受取りはセブンイレブンまたはアール窓口で!



電話で
予約する

TEL.0574・60・3050

お支払い・お受取りはセブンイレブンまたはアール窓口で!

窓口で
購入する

ネット・窓口でご利用可能なカード



9:00~19:00 (火曜休館 / 祝日の場合は開館 翌平日休み)

●発売日は窓口・ネットで販売。電話予約は翌日からとなります。 ●各公演の開場は開演30分前です。 ●表記のない公演の未就学児の入場はご遠慮ください。
●振込による代金支払い・チケットの配送サービス(有料)もごさいます。 ●公演当日の混雑緩和のため、チケットの事前引き取りにご協力ください。また、当日は余裕を持ってご来場をお願いします。

【新型コロナウイルス感染症への対応】チケットのキャンセルサービス

アール主催・共催公演チケット購入後に、咳や発熱などの症状が出た方、感染状況で劇場へ出掛ける事に不安を感じた方を対象に、当面の間、チケット購入金額の100%をアールクーポンとしてお戻しいたします。
※クーポンは、アール主催・共催公演チケットの購入および館内レストラン(2021年1月から営業予定)で使用可能。
※キャンセルは、公演が開演する前に電話にてお申し出ください。クーポンへの引換えは、公演から2週間以内にお願ひいたします。

出演者・スタッフはPCR検査を受診しています

出演者、スタッフは事前にPCR検査等を受診しています。
スタッフは毎朝の検温など、体調管理を心がけ、マスクを着用してお客様をお迎えします。

マスク着用&手洗い



マスクを着用されていない方は原則ご入場いただけません。咳エチケットを守って頂き、こまめな手洗い・手指の消毒にご協力ください。

検温に協力を



会場での検温にご協力ください。
ご来館前にご自宅でも検温をお願いします。

飲食禁止



客席内、ロビーでの飲食はご遠慮ください。
(ロビーでの水分補給はOK)

間隔をあけて



お客様同士の間隔は1m~2mあけて、
ソーシャルディスタンスを確保してください。

声援は拍手で



会場内では飛沫感染を予防するため、
会話や声援はできるだけお控えください。

贈り物は気持ちだけ



出演者へプレゼント、
入り待ちや出待ちはご遠慮ください。

日	曜	開演時間	終演予定	催事名	入場	お問合せ先
ギャラリー						
2~6	水~日	9:00	22:30	第28回 可児市文芸祭 作品展 最終日13:00まで	無料	可児市文化創造センター 0574-60-3311
10~13	木~日	10:00	16:00	彩虹会 (絵画展) 初日12:00から 最終日15:00まで	無料	名倉建二 0574-64-3995
16~21	水~月	9:00	17:00	第5回 日羽展 初日12:00から 最終日16:00まで	無料	羽木理恵 090-1788-4316
23~26	水~土	9:00	17:00	南姫フォトクラブ (写真展) 初日13:00から 最終日16:00まで	無料	豊田豊 090-9170-6173

・主催者都合により発行後内容が変更になる場合がございます。催しの詳細につきましては主催者にお問い合わせください。 ・10/1時点でのお申込み状況を掲載しています。

館長エッセイ

essay

アールの行き着く先の「幸福の黄色いハンカチ」。

可児市文化創造センター館長兼劇場総監督 衛 紀生

山田洋次監督の映画「幸福の黄色いハンカチ」の原作者で、ニューヨーク在住のピート・ハミルさんが亡くなったそうです。1935年生まれの85才、転倒して骨折、入院中だったそう、直接の死因は腎臓疾患との事。他人事ではないと思いました。

ニューヨーク・ポスト紙に彼が書いたコラム『Going Home』を下敷きにして山田洋次監督が脚本化したのが、高倉健、桃井かおり、武田鉄矢で1977年に製作された「幸福の黄色いハンカチ」です。当時「ぴあ」と並ぶ情報誌だった「シネロード」で映画批評もしていた私は、公開前に試写室で見て、心を動かされた印象に残る映画でした。

40代後半から7年間関わった北海道劇場計画では、ゴールデンウィークに障がいに関連する全国規模のアーツフェスティバルを開催するという計画がありました。この時、館内から前庭に向けて、数十本のロープに「黄色いハンカチ」を吊るし外観を彩ろうと考えていました。障がい者のアーツ活動にとどまらず、ワイルドワンスの鳥塚しげさんがやっていた手話での「サインコンサート」や「サインミュージカル」なども計画していました。「黄色いハンカチ」は一枚1000円で売って、それに購入者がメッセージとサインをして、5月の北の爽やかな風に翻然と音を立ててはためく様子を想像していました。黄色いハンカチによって、目には見えない風が「見える、聴こえる」ようにしたいと思っていました。

アールに來た時もこの企画は出来ないものか、と考えましたが、手間も予算もかかる「黄色いハンカチ・フェスティバル」は可児市ではかなり難しいと断念しました。それでもアールでの経営方針と実施している企画は、北海道劇場計画時代があったからこそのもので、「黄色」は希望・平和・共生を象徴する色です。アールの行き着く先には、きっと「黄色いハンカチ」がひるがえっていると信じています。

感染症への対応とご協力をお願い

- 利用者間の間隔を確保（できるだけ2m、最低1m）してください。
- マスクを着用し、丁寧な手洗い・手指の消毒を徹底してください。
- 次のいずれかの症状がある場合は来館をお控えください。
 - ・発熱（37.5度以上または平熱比1度超過）がある方
 - ・風邪の症状（発熱、咳、くしゃみ、喉の痛みなど）がある方
 - ・倦怠感（身体のだるさ）や息苦しさがある方
 - ・政府が入国制限措置を設けている国・地域から日本へ入国後14日間経過していない方
- ごみが発生した場合は、お持ち帰りください。
- 屋内での飲食は禁止します。（水分補給は除く）
- ロビー等の共用スペース利用で30分以上滞在する場合は、入館時にインフォメーションまたは事務所にて「利用届出書」を提出してください。



感染症対策ガイドライン

COCOAを活用



厚生労働省の「新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA」をご利用ください。会場では、「岐阜県感染警戒 QR システム」をご活用ください。

可児市文化創造センター

✉ info@kpac.or.jp

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139
TEL.0574-60-3311 FAX.0574-60-3312※施設内レストランの営業は、
2021年1月からを予定しています。

https://www.kpac.or.jp ※WEBサイトが閲覧できない問題が発生したため更新しました

休館日 11月は4、10、17、24日
12月は1、8、15、22日
※年末年始休館は12月28日～1月5日
(火曜休館/祝日の場合は開館 翌平日休み)

